

福生市史

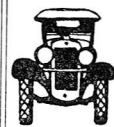


平成元年五月三十一日
平成元年一〇月三日

平成元年（一九八九）

6・2	今熊山調査（峰岸調査員他）	8・16	農業関係調査（川鍋委員） 社会教育関係調査打合せ（田村調査員、加藤有孝氏）
6・5	近世班研究会	8・14	和田・新井委員来室 社会教育関係調査打合せ（田村調査員、加藤有孝氏）
6・7	第47回編集専門委員会	8・18	新聞調査（柚木調査員）
6・19	文書庫調査（新井委員）	8・23	中世班研究会（加藤哲氏、朝倉・大久保・小松・遠藤・吉田・長塚調査員） 文書利用依頼（広徳寺）
6・27	民俗班調査研究会	8・24	第48回編集専門委員会 一小資料整理（高崎調査員）
6・29	マイクログ撮影打合せ（高崎調査員）	8・30	民俗班調査研究会
6・30	『福生市史資料編 民俗上』発刊	9・6	民俗班調査研究会（河上委員他）
7・7	近世班研究会（北原委員、高崎・峰岸・関・宮田調査員）	9・8	近世班研究会
7・10	民俗班調査研究会（保坂・浅井・森田・木下・横地・橋本調査員）	9・14	みずくらいど編集（久保田委員）
7・19	資料編近代1編集（新井委員）	9・27	民俗班調査研究会
7・21	民俗班調査研究会	10・3	第49回編集専門委員会
8・1	資料編近世2編集（北原委員）		屠場関係資料調査（川鍋委員）
8・8	民俗班調査研究会（河上委員他）		
8・8	現代班打合せ会（川鍋委員、橋本高崎・長谷川・田中調査員）		
8・9	商業関係調査（川鍋委員）		

編集後記



本年7月1日は福生市が市制を施行して20年目を迎えます。市史編さん事業も昭和58年11月15日スタートし、編集専門委員会開催は51回を数え、資料集の刊行は第6集「みずくらいど」も今号で第10号となりました。そして、いよゝ本編の執筆がはじまります。

今号は敗戦後の福生市の歩みをポイントにして編集してみました。残念ながら、史料紹介の角田、山下先生「市民が綴る福生の歴史」の高崎先生の玉稿につきましましては、編集の都合上、2と3回に分けて載せさせていただくことにしました。どうぞご容赦下さい。

「市民が綴る福生の歴史」の欄には、多くの市民の方々にご登壇願ひ、いろ／＼な角度から福生との関わりについて書いていただき、福生市の歩みを多角的につかみたいと考えております。どうぞ、お気軽に原稿をお寄せいただきたくお待ちいたします。

◇編集担当は、宮岡一雄・川鍋幸三郎

みずくらいど 10号 (福生市史研究)

平成2年(1990)3月30日 発行

編集 福生市史編さん委員会

発行 福生市

〒197 東京都福生市本町5番地

電話 0425(51)1511

印刷 株式会社 精興社

〒198 東京都青梅市根ヶ布1-385番地
